

第 46 回 基礎化学工学演習講座（第 3 クール：1 日単位・ライブ配信）

主催 (公社)化学工学会東海支部
共催 (予定) 静岡化学工学懇話会, 東海化学工業会, (公社)日本分析化学会中部支部, (公社)日本化学会東海支部, (一社)資源・素材学会, (公社)高分子学会東海支部, (一社)日本原子力学会中部支部, (一社)廃棄物資源循環学会, 日本溶剤リサイクル工業会, (一社)日本機械学会東海支部, (一社)日本エネルギー学会, 化学工学会産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会
協賛 (予定) (公財)名古屋産業振興公社, (公社)日本水環境学会, (一社)電気学会東海支部, (一社)粉体工学会, (公財)中部科学技術センター, (公社)電気化学会東海支部, (公社)有機合成化学協会東海支部, ISPE 日本本部, 日本 PDA 製薬学会, 製剤機械技術学会

日程 2022 年 8 月上旬～下旬（1 日単位で受講可能） 9:30～17:00（昼食休憩：12:45～13:45）
対象 第 2 クールまでの初歩・基礎に相当する内容を修めており、専門領域の理論から実践的な事例を学びたい方、エネルギー管理士、高圧ガス製造保安責任者等の国家試験資格の取得を目指す方、化学工学技士（基礎）の資格取得を目指す方。

昨今では、AI や IoT など踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが、化学工学の理論との整合性を踏まえて実装する必要があります。また、高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は、ますます重要となっています。

本講習会では、受講者のレベルに応じて 3 つのクールを用意しました。第 2 クールまでは、プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方を主な対象としておりましたが、第 3 クールでは、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方も対象に、原理や理論の説明に加え、豊富な事例に基づく例題を解きながら学べる機会を提供します。専門知識の習得だけでなく、装置設計への活用、運転条件の最適化への一助としてご活用いただければ幸いです。また、企業における社内教育の一部としてもご活用いただければ幸いです。

開催方式 Zoom によるライブ配信を利用したオンライン方式

定員 各日ごとに 90 名
(いずれも定員になり次第締切とさせていただきます。企業向けの講座ですが、学生が受講されても構いません。ただし、定員を超えた際には企業の方を優先させていただきます。申込者数が最少催行者数に到達しない講義については、開催しない場合があります。)

会員特典 化学工学会正会員、学生会員ならびに法人会員会社社員の方は、本講座の受講者に限り、テキストを特別販売いたします。

*利用するテキスト：『化学工学 改訂第 3 版』（朝倉書店）税込 2,750 円→1,000 円
テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込み下さい。

参加費（消費税を含む）

	第 3 クール（1 日につき）
化学工学会正会員	¥10,000
化学工学会法人会員会社社員	¥15,000
共催・協賛団体会員	¥20,000
学生会員	¥5,000
会員外	¥30,000

【注】第 3 クールは 1 日単位の受講形式です。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」からお申込み下さい。
<http://scej-tokai.org/>（開催 1 週間前をめぐり、配布資料とテキストをお送りいたします。）

申込締切 各日いずれも開催日の 2 週間前まで

送金方法 現金書留または銀行振込

みずほ銀行 名古屋支店 普通預金 No. 1055521 「公益社団法人化学工学会東海支部」

ゆうちょ銀行 名古屋 00880-7-5640 「公益社団法人化学工学会東海支部」

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL:080-4525-3070

プログラム

	月 日	時間	講 義	内 容	講 師
第3クール 各種単位操作など 1日単位で受講可能です。	8月8日(月)	午前	攪拌・混合	攪拌槽の構成, 混合性能, スケールアップ, 異相系の攪拌	名古屋工業大学 加藤禎人氏
		午後		攪拌・混合装置の設計と実際	東亜合成(株) 鈴木日和氏
	8月9日(火)	午前	ガス吸収	気液平衡, 吸収, 膜分離	名古屋工業大学 南雲 亮氏
		午後		吸収装置の設計と実際	東亜合成(株) 勝尾智津氏
	8月10日(水)	午前	反応工学	反応速度, 反応器の分類と性能, 生物反応速度	岐阜大学 上宮成之氏
		午後		反応装置の設計と実際	三井化学(株) 小瀧 泰氏
	8月22日(月)	午前	プロセス制御	プロセスと制御, 動特性, 過渡応答, 周波数応答	名古屋工業大学 米谷昭彦氏
		午後		プロセス制御装置の設計と実際	三菱ケミカル(株) 福井創太氏
	8月23日(火)	午前	粉粒体操作	粒子・粉体層の性質, 粒子生成	大阪府立大学 名誉教授・ (株)三進製作所 岩田政司氏
		午後		粉粒体装置の設計と実際	新東工業(株) 天野寛之氏
	8月25日(木)	午前	蒸留	気液平衡関係, 相対揮発度	名古屋工業大学 名誉教授 森 秀樹氏
		午後		McCabe-Thiele 作図, 特殊蒸留	日本リファイン(株) 小田昭昌氏
	8月29日(月)	午前	抽出・吸着	抽出・吸着の基本原理と応用	名古屋大学 神田英輝氏
		午後		抽出・吸着装置の設計と実際	三菱ケミカル(株) ハルジョ ベニー氏
	8月30日(火)	午前	調湿・乾燥	絶対湿度, 冷却減湿操作, 定率乾燥	岐阜大学 板谷義紀氏
		午後		乾燥装置の設計と実際	(株)大川原製作所 大石剛之氏
8月31日(水)	午前	固液分離	沈降分離, 濾過, 晶析の基本原理と応用	名古屋大学 向井康人氏	
	午後		固液分離装置の設計と実際	(株)三進製作所 小栗秀一郎氏	

【参加の際のご注意】

- (注1) 関数電卓, 定規を使用する場合がございますのでご用意ください.
- (注2) 本講座の配布資料や動画などは著作物のため, 複写・録音・録画・転載・上映・無断公開などの一切を禁止いたします.
- (注3) 受講者様に起因する視聴トラブルについては, 弊会は責任を負えませんのでご理解ください.